

平成 27 年（行ウ）第 4 号 石木ダム事業認定処分取消請求事件

原告 岩下和雄外

被告 国

2017/2/

長崎地方裁判所

御中

原告ら 訴訟代理人  
弁護士 馬 奈 木 昭 雄  
弁護士 平 山 博 久 外

## 証 拠 説 明 書

頭書事件に関して 原告ら が提出した 甲 C22 号証ないし甲C 第 C24 号証の  
証拠の標目、作成者、作成年月日、立証趣旨は以下のとおりである。  
なお、書証の記載より明白で、かつ本件訴訟上意味のない事項は省略している。

番号	枝番	標目		作成者	作成日	立証趣旨
C22		降雨強度表（抄本）	写し	長崎県土木部建築課	H22.3ころ	起業者が公表する長崎県内の降雨強度表の内容。
C23		57年長崎・熊本豪雨災害時の気象状況（抄本）	写し	農林水産省九州農業試験場太田弘毅	S58.8ころ	昭和57年の長崎大水害は1時間降雨の降雨強度として、わが国観測史上最高を記録した事実。
C24		川棚川想定氾濫区域図等作成と題する書面	写し	長崎県	H18.3	石木川合流地点の上流部にて、流下能力が不足する部分について、起業者長崎県が検討した結果。